沖縄県の
漁港・漁場概要

令和７年度

渡名喜漁港

定期船接岸状況

避難施設

景観配慮型集落灯

沖縄県農林水産部

漁 港 漁 場 課

TEL(098)866-2305　FAX(098)866-2996

ホームページ　沖縄県 漁港漁場課　検索

漁港一覧表

令和7年4月1日現在

県管理漁港(27港)

No.	漁港名	所在地	漁港番号	指定 年	月	日	備考
第1種漁港(県管理)12港(No.1～12)							
1	辺土名	国頭村	5010400	昭和 45	7	14	
2	泡瀬	沖縄市	5010140	昭和 41	7	5	
3	都屋	読谷村	5010280	昭和 44	10	7	
4	嘉手納	嘉手納町	5010270	昭和 45	7	14	
5	宜野湾	宜野湾市	5010255	昭和 63	3	31	
6	港川	八重瀬町	5010210	昭和 43	7	16	
7	当添	与那原町	5010160	昭和 44	10	7	
8	阿嘉	座間味村	5010470	昭和 45	7	14	
9	粟国	粟国村	5010480	平成 4	1	13	
10	渡名喜	渡名喜村	5010430	昭和 36	1	6	
11	博愛	宮古島市	5011053	昭和 62	6	13	宮国・友利
12	佐和田		5011085	昭和 62	6	13	
第2種漁港(県管理)7港(No.13～19)							
13	名護	名護市	5020030	昭和 41 (昭和63	7 3	5 31)	(第2種に変更)
14	平敷屋	うるま市	5020090	昭和 41 (平成24	7 3	5 9)	(第2種に変更)
15	泊	那覇市	5020020	昭和 42	10	6	
16	海野	南城市	5020170	昭和 45 (平成24	7 1	14 31)	(第2種に変更)
17	荷川取	宮古島市	5021005	昭和 44 (昭和63	10 3	7 31)	(第2種に変更)
18	佐良浜	宮古島市	5021080	昭和 36 (平成24	1 3	6 9)	(第2種に変更)
19	石垣	石垣市	5021010	昭和 43	7	16	
第3種漁港(県管理)1港(No.20)							
20	糸満	糸満市	5030010	昭和 36 (昭和63	1 3	6 31)	北・中・南 (第3種に変更)
第4種漁港(県管理)7港(No.21～27)							
21	宜名真	国頭村	5040010	昭和 46	3	26	
22	安田		5040020	昭和 47	2	4	
23	仲里	久米島町	5040030	昭和 43	7	16	真謝・真泊・泊・銭田
24	南大東	南大東村 北大東村	5041040	昭和 63 (平成19	3 12	31 13)	南大東・北大東 (分区追加指定)
25	池間	宮古島市	5041010	昭和 36	1	6	
26	波照間	竹富町	5041020	昭和 41	7	5	
27	久部良	与那国町	5041030	昭和 36	1	6	

「漁港の種類について」

第1種漁港・・・その利用範囲が地元の漁業を主とするもの

第2種漁港・・・その利用範囲が第1種漁港より広く第3種漁港に属さないもの

第3種漁港・・・その利用範囲が全国的なもの

第4種漁港・・・離島その他辺地にあって漁場の開発又は漁船避難上特に必要なもの

トビイカを干す様子(奥武漁港)

市町村管理漁港(60港)

No.	漁港名	所在地	漁港番号	指定 年	月	日	備考
第1種漁港(市町村管理)60港(No.28～87)							
28	国頭浜	国頭村	5010390	昭和 46	3	26	
29	塩屋	大宜味村	5010380	昭和 47	5	12	
30	東	東村	5010030	昭和 47	5	12	
31	慶佐次		5010035	昭和 61	1	17	
32	運天	今帰仁村	5010350	昭和 45	7	14	
33	古宇利		5010360	昭和 46	3	26	
34	浜崎	本部町	5010320	昭和 44	10	7	
35	新里		5010345	昭和 59	2	14	
36	汀間	名護市	5010038	昭和 63 (平成24	6 3	13 31)	(市管理へ移管)
37	辺野古		5010040	昭和 47	5	12	
38	許田		5010300	昭和 36	1	6	
39	屋我地		5010365	平成 13	3	19	
40	仲尾次		5010370	昭和 44	10	7	
41	真栄田	恩納村	5010285	昭和 60	2	27	
42	前兼久		5010290	昭和 47	5	12	
43	恩納		5010295	昭和 54	2	13	
44	瀬良垣		5010298	平成 13	3	19	
45	宜野座	宜野座村	5010045	平成 8	3	8	
46	漢那		5010050	昭和 46	3	26	
47	具志	伊江村	5010330	昭和 45	7	14	
48	西崎		5010340	昭和 46	3	26	
49	伊平屋	伊平屋村	5010425	昭和 52	3	31	
50	田名		5010427	平成 元	10	25	
51	伊是名	伊是名村	5010410	昭和 47 (平成28	5 3	12 15)	伊是名・勢理客 (勢理客と合併)
52	照間	うるま市	5010060	昭和 47	5	12	
53	池味		5010070	昭和 46	3	26	
54	桃原		5010080	昭和 45	7	14	
55	浜		5010100	昭和 44	10	7	
56	比嘉		5010110	昭和 46	3	26	
57	津堅		5010120	昭和 46	3	26	
58	南原		5010130	昭和 47	5	12	
59	浜川	北谷町	5010260	昭和 47	5	12	
60	中城浜	中城村	5010150	昭和 47	5	12	
61	牧港	浦添市	5010250	昭和 52	3	31	
62	壺川	那覇市	5010240	昭和 47	5	12	
63	与根	豊見城市	5010230	昭和 53	2	2	
64	喜屋武	糸満市	5010220	昭和 47	5	12	
65	志喜屋	南城市	5010180	昭和 44	10	7	
66	久高		5010190	昭和 45	7	14	
67	奥武		5010200	昭和 44	10	7	
68	儀間	久米島町	5010450	昭和 47	5	12	
69	鳥島		5010460	昭和 46	3	26	
70	具志川		5010465	平成 5	5	11	
71	阿波連	渡嘉敷村	5010440	昭和 54	2	13	
72	狩俣	宮古島市	5011020	昭和 44 (平成25	10 3	7 31)	(市管理へ移管)
73	島尻		5011035	昭和 52 (平成 2	3 12	31 15)	島尻・大神 (大神と合併)
74	真謝		5011040	昭和 47	5	12	
75	高野		5011045	昭和 54	2	13	
76	浦底		5011047	昭和 55	2	20	
77	保良		5011050	昭和 44	10	7	
78	棚根		5011055	昭和 55	3	26	
79	川満		5011057	平成 4	7	16	
80	久松		5011060	昭和 36	1	6	
81	前泊	多良間村	5011090	昭和 47	2	4	
82	多良間		5011095	平成 元 (平成29	4 3	17 31)	(村管理へ移管)
83	登野城	石垣市	5011100	昭和 45	7	14	
84	船越		5011105	昭和 54	7	19	
85	伊野田		5011107	平成 3	10	31	
86	細崎	竹富町	5011110	昭和 55	2	20	
87	西表		5011120	昭和 57 (平成26	3 3	13 31)	(町管理へ移管)

漁港海岸保全地区一覧表

令和７年４月１日現在

県管理漁港海岸

No.	漁港海岸名	所在地	告示延長(m)	告示 年	月	日	告示番号	備考
1	安田	国頭村	1,280	平成 18	12	8	817	
2	辺土名		442	昭和 47	1	25	34	
3	名護	名護市	531	平成 16	10	22	722	A地区
			399					B地区
4	都屋	読谷村	220	平成 15	3	31	292	
5	宜野湾	宜野湾市	670	昭和 61	7	22	515	
6	海野	南城市	558	昭和 61	3	25	227	
7	当添	与那原町	190	昭和 47	6	30	238	
			52	平成 19	3	29	248	佐敷地区
8	仲里	久米島町	2,210	昭和 63	9	24	686	真謝地区
			1,020	平成 4	8	7	665	西奥武地区
			2,180	昭和 49	11	11	443	銭田地区
9	阿嘉	座間味村	600	昭和 51	7	12	231	
10	粟国	粟国村	830	昭和 50	11	27	4	
11	渡名喜	渡名喜村	481	平成 14	10	22	898	
12	博愛	宮古島市	515	平成 15	3	28	275	
13	佐和田		810	昭和 48	10	25	343	
14	佐良浜		131	昭和 57	4	15	231	
15	石垣	石垣市	1,098	平成 9	1	24	35	
16	波照間	竹富町	260	昭和 50	4	28	194	

伊是名漁港海岸

市町村管理漁港海岸

No.	漁港海岸名	所在地	告示延長(m)	告示 年	月	日	告示番号	備考
17	国頭浜	国頭村	530	平成 14	10	18	878	
18	塩屋	大宜味村	320	平成 25	11	25	605	
			460					
19	慶佐次	東村	1,360	昭和 50	11	27	4	
20	古宇利	今帰仁村	313	昭和 54	11	8	479	
21	運天		1,028	昭和 50	4	28	194	
22	新里	本部町	850	昭和 51	1	8	4	
23	浜崎		153	平成 18	7	11	480	
24	仲尾次	名護市	839	昭和 50	4	28	194	
25	汀間		560	昭和 51 (平成24	6 3	3 31)	187	(市管理へ移管)
26	辺野古		1,445	平成 9	5	20	428	
27	屋我地		1,086	平成 22	8	17	415	
28	瀬良垣	恩納村	240	昭和 50	10	2	411	
29	恩納		440	平成 3	7	26	599	
30	前兼久		450	昭和 41	9	16	316	
31	宜野座	宜野座村	880	昭和 56	12	10	632	
32	漢那		558	平成 15	9	26	95	
33	勢理客	伊是名村	844	昭和 53	12	28	531	
34	伊是名		1,128	平成 26	3	18	157	
35	照間	うるま市	430	昭和 44	6	28	290	
36	池味		471	昭和 55	1	14	15	
37	浜川	北谷町	435	平成 6	1	7	11	
38	与根	豊見城市	705	昭和 44	6	28	290	
39	喜屋武	糸満市	529	昭和 43	8	13	231	
40	志喜屋	南城市	333	昭和 43	8	13	290	
			1,408	平成 4	1	24	91	
41	奥武		1,165	昭和 50	4	28	194	A、B地区
42	久高		120	平成 17	8	5	516	
43	儀間	久米島町	610	平成 15	9	30	701	
44	鳥島		470	平成 14	10	18	879	
45	島尻	宮古島市	270	昭和 47	4	25	127	島尻地区
			500	平成 3	3	8	181	大神地区
46	高野		1,100	昭和 49	11	11	443	
47	浦底		890	昭和 47	4	25	127	
48	久松		160	平成 16	3	9	163	
49	船越	石垣市	550	平成 7	3	10	264	
50	伊野田		559	昭和 50	10	2	411	
51	細崎	竹富町	318	平成 10	1	12	97	
52	西表		320	平成 15 (平成26	4	8 31)	310	(町管理へ移管)

沖縄県農林水産部組織図（出先は水産関係機関のみ）

令和７年４月１日現在

- 農林水産部長
  - 農政企画統括監
    - 農林水産総務課
    - 流通・加工推進課
    - 農政経済課
  - 農業振興統括監
    - 営農支援課
    - 園芸振興課
    - 糖業農産課
    - 畜産課
  - 農漁村基盤統括監
    - 村づくり計画課
    - 農地農村整備課
    - 森林管理課
    - 水産課
    - 漁港漁場課
- 北部農林水産振興センター（農業水産整備課　管理指導班）
- 宮古農林水産振興センター（農林水産整備課　管理指導班）
- 八重山農林水産振興センター（農林水産整備課　管理指導班）
- 水産海洋技術センター
- 水産海洋技術センター石垣支所
- 海洋深層水研究所
- 中部農林土木事務所（管理指導班）
- 南部農林土木事務所
  - （漁港漁場整備班）
  - （漁港漁場計画班）
- 栽培漁業センター
- 管理班
  - ・予算・決算、文書及び一般庶務に関すること
  - ・漁港管理条例、漁港・海岸の指定、区域の変更、漁港台帳、海岸台帳等に関すること
- 計画調整班
  - ・水産基盤整備事業、沖縄振興公共投資交付金の調査、計画、予算に関すること
- 整備班
  - ・水産基盤整備事業、沖縄振興公共投資交付金の実施に関すること
  - ・災害復旧事業に関すること

沖縄県における補助事業の補助率

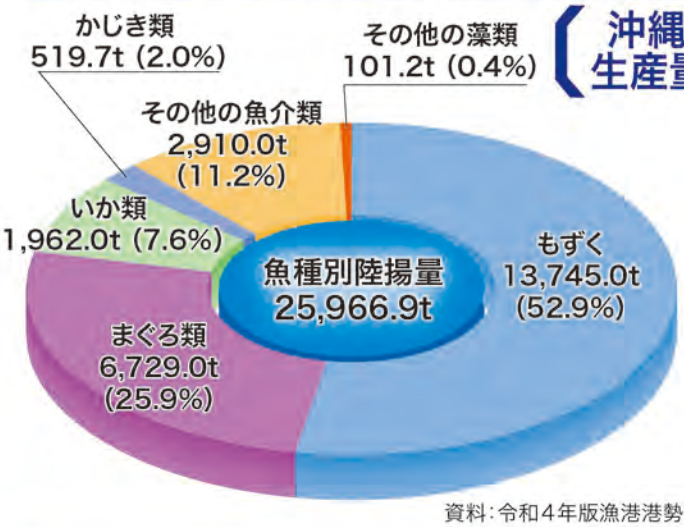
事業名	区分	国庫	県費	市町村負担
●公共				
水産流通基盤整備事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設	9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
	漁場施設	1/2以内等	事業主体が1/2以上負担	
漁港施設機能強化事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
水産環境整備事業	県営	6/10以内等	4/10以上等	
	市町村営	6/10以内等	7/30以上等	5/30以内
水産生産基盤整備事業		9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
漁村整備事業（漁業集落環境整備事業）	本島	55/100以上	22.5/100以内	22.5/100以上
	離島		27.5/100以内	17.5/100以上
●非公共				
漁港機能増進事業	基本施設等	9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
	養殖場等	5/10以内	事業主体が5/10以上負担	

事業名	区分		国庫	県費	市町村負担
●沖縄振興公共投資交付金					
地域水産物供給基盤整備事業			9/10以内	事業主体が1/10以上負担	
漁業集落環境整備事業	本島		55/100以上	22.5/100以内	22.5/100以上
	離島			27.5/100以内	17.5/100以上
漁港漁村環境整備事業（漁村再生交付金）	漁港	本島	7.5/10以内	1/10以内	1.5/10以上
		離島		2/10以内	0.5/10以上
	漁港以外	本島		1/10以内	1.5/10以上
		離島		1.25/10以内	1.25/10以上
	地域創造型	本島		1/10以内	1.5/10以上
		離島		1.25/10以内	1.25/10以上
海岸保全施設整備事業			9/10以内	事業主体が1/10以上負担	

※市町村負担は市町村営事業のみ。県営事業には市町村負担金は無い。

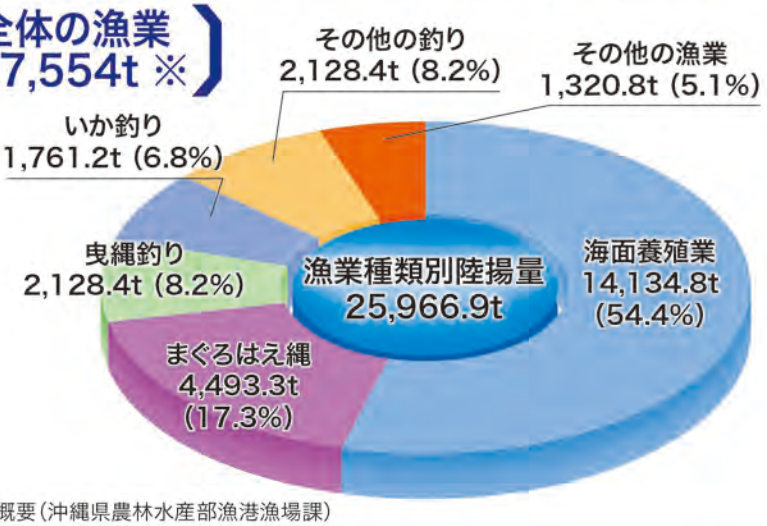
漁港における魚種別・漁業種類別陸揚量（R4年）

魚種別陸揚量 25,966.9t



沖縄県全体の漁業生産量 27,554t ※

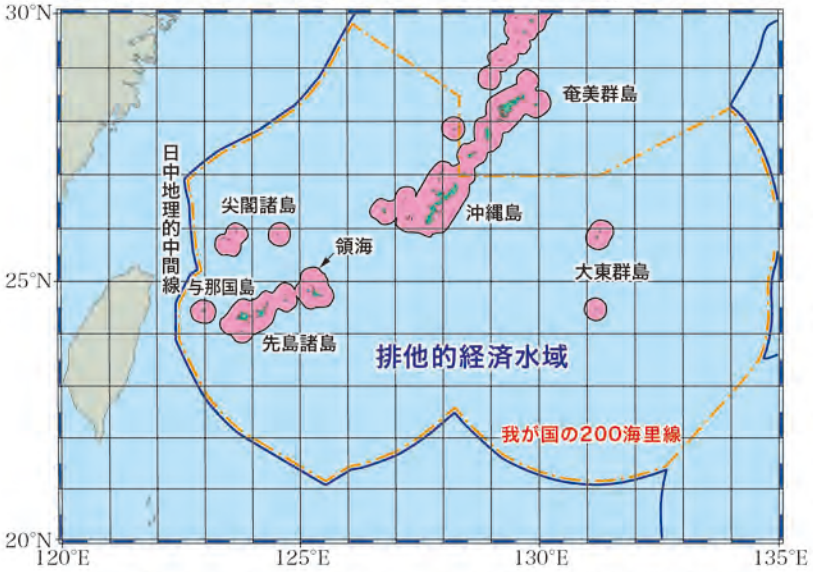
漁業種類別陸揚量 25,966.9t



資料：令和4年版漁港港勢調査の概要（沖縄県農林水産部漁港漁場課）
※については第52次沖縄農林水産統計年報による。

沖縄県にかかる排他的経済水域

図-沖縄本島及び周辺離島によってもたらされる排他的経済水域



図－3　沖縄本島及び周辺離島によってもたらされる排他的経済水域（参考「平成21年度沖縄の農林水産業の情勢報告」内閣府沖縄総合事務局農林水産部）

沖縄本島にかかる排他的経済水域A=86万km²は日本国土の約2倍

排他的経済水域（Exclusive Economic Zone＝EEZ）：同水域は、領海の外側で基線から200海里（約370km）を超えない範囲で、沿岸国に同水域の一切の漁業及び鉱物資源に対する排他的な管轄権及び海洋汚染を規制する権限が認められている。

沖縄県は，我が国における黒潮海流の川上に位置する優良な漁場を有するとともに、東1,000km、南北400kmに及ぶ排他的経済水域を我が国に提供する国土保全維持機能を有している。

排他的経済水域で行われる漁業者の操業が、密航・密輸・密漁等不法行為の抑止に繋がっている他、離島に生活する漁業者の存在が、広大な排他的経済水域の維持という国土保全機能に貢献する役割は非常に大きい。

漁港の整備

1. 岸壁、物揚場の耐震化整備

●岸壁の耐震化（荷川取漁港）

岸壁・物揚場の耐震化を図ることで、災害に強い漁港施設として機能が強化される。

2. 安全係船岸の整備

●安全係船岸（当添漁港）

航路（港口部）及び泊地内の静穏度が向上し、台風等の荒天時でも安全に係留できる。

3. 岸壁・物揚場の防暑施設の整備

●防暑施設（仲里漁港）

炎天下での漁獲物の品質低下を防ぐ。

4. 岸壁・物揚場の浮桟橋（準備）の整備

●浮桟橋（準備）（仲里漁港）

潮位に左右されず、出漁準備等の作業が軽労化される

5. 岸壁・物揚場の浮桟橋（陸揚）の整備

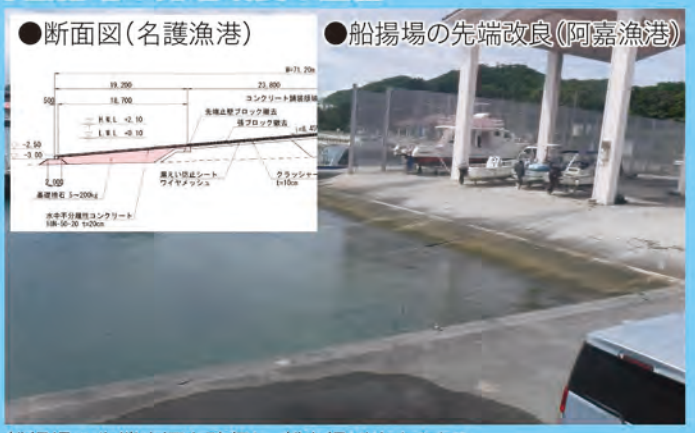
●浮桟橋（陸揚）（佐良浜漁港）

潮位に左右されず、陸揚作業が軽労化される。

6. 船揚場の先端改良の整備

●断面図（名護漁港）

●船揚場の先端改良（阿嘉漁港）



船揚場の先端水深を確保し、船を揚げやすくする。

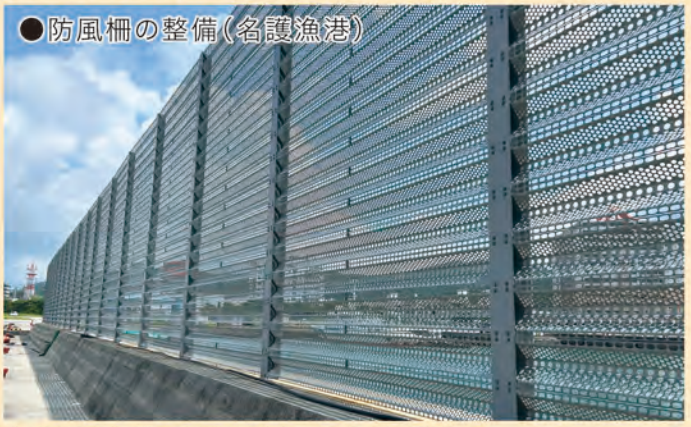
7. 船揚場の防暑施設の整備

●防暑施設（荷川取漁港）

炎天下での漁船の補修作業の負担が軽減される。

8. その他必要な整備（防風柵 等）

●防風柵の整備（名護漁港）

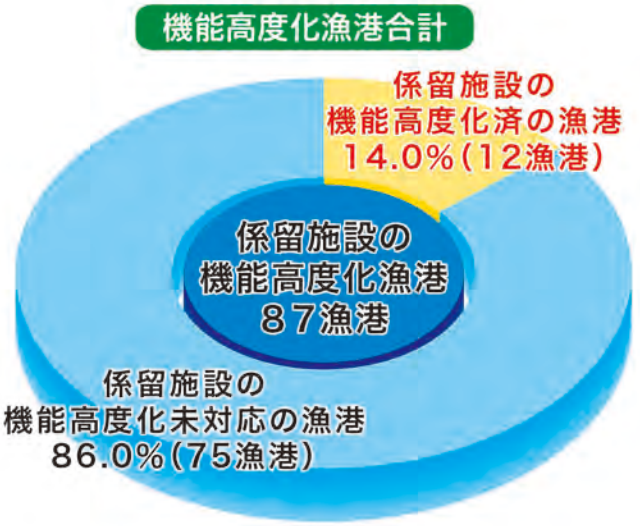


強風による漁船の動揺を低減し、安全に係留できる。

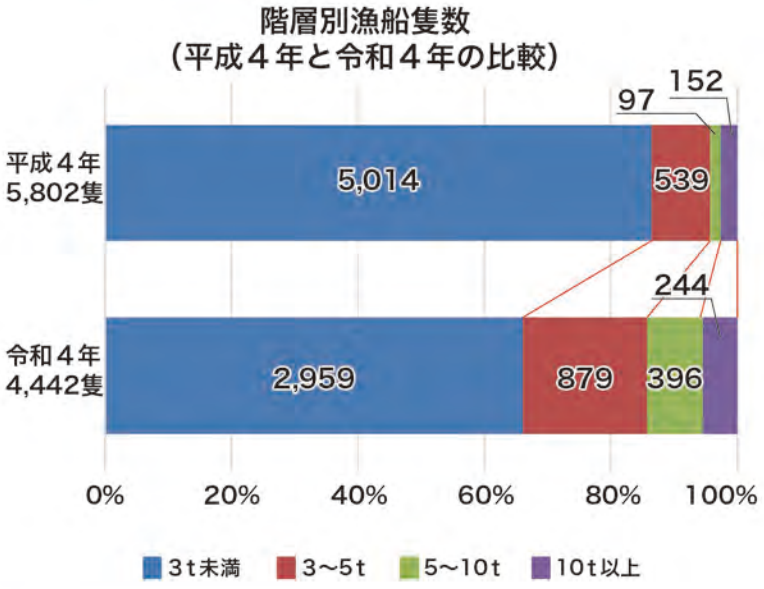
●係留施設の機能高度化整備率（令和７年３月現在）

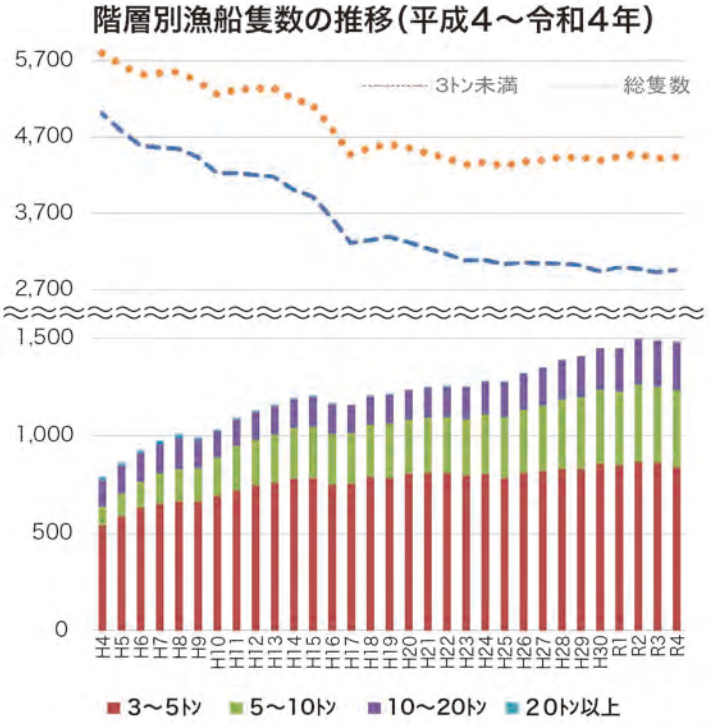
・機能高度化に係る整備内容

1. 岸壁、物揚場の耐震化整備
2. 安全係船岸の整備
3. 岸壁・物揚場の防暑施設の整備
4. 岸壁・物揚場の浮桟橋（準備）の整備
5. 岸壁・物揚場の浮桟橋（陸揚）の整備
6. 船揚場の先端改良の整備
7. 船揚場の防暑施設の整備
8. その他必要な整備（防風柵 等）



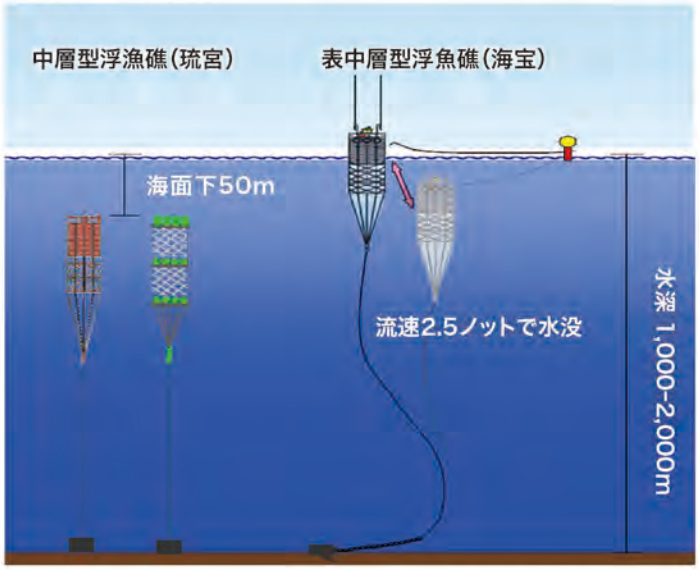
●漁港地区在籍船の大型化

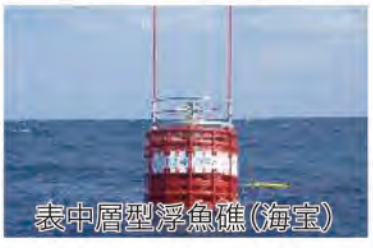




漁場（浮魚礁）の整備

●浮魚礁の種類





令和７年３月現在、沖縄周辺海域に県が設置した浮魚礁が87基（表中層型９基、中層型78基）設置されている。

漁港・漁場及び漁港海岸の整備

本県の漁港は、昭和47年の本土復帰時点で60港であったが、その後の漁船数とともに漁港数も増加し、令和７年４月１日現在では87港となっている。

	合計			沖縄本島			離島									離島計
							本島周辺			宮古			八重山			
		県管理	市町村管理		県管理	市町村管理		県管理	市町村管理		県管理	市町村管理		県管理	市町村管理	
漁港数	87港	27港	60港	47港	14港	33港	16港	5港	11港	16港	5港	11港	8港	3港	5港	40港
第１種漁港	72港	12港	60港	40港	7港	33港	14港	3港	11港	13港	2港	11港	5港	-	5港	32港
第２種漁港	7港	7港	-	4港	4港	-	-	-	-	2港	2港	-	1港	1港	-	3港
第３種漁港	1港	1港	-	1港	1港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第４種漁港	7港	7港	-	2港	2港	-	2港	2港	-	1港	1港	-	2港	2港	-	5港

漁港整備については、昭和47年の本土復帰後に本格化し、第９次漁港整備長期計画終了時（平成13年度）までに2,592億円余りを投じ、計画的に推進してきた。その後、第１次漁港漁場整備長期計画（平成14～18年度）では約476億円、第２次漁港漁場整備長期計画（平成19～23年度）では約322億円、第３次漁港漁場整備長期計画（平成24～28年度）では約324億円、第４次漁港漁場整備長期計画（平成29～令和３年度）では約265億円を投じ、現在は令和４年度を始期とする漁港漁場整備長期計画に基づき、水産基盤整備事業等を効率的かつ効果的に推進している。

漁場整備については、沿岸漁場整備法に基づき、昭和51年度から沿岸漁場整備開発事業により魚礁の設置、増養殖場の造成等を推進してきた。平成14年度からは、漁港漁場整備法に基づく漁港漁場整備長期計画により、漁港・漁場・漁村の一体的な整備を推進し、現在は、漁船漁業の効率化や水産物の安定供給等を目的とした浮魚礁の整備を主に行っている。

また、漁港海岸整備事業については、第６次海岸事業５箇年計画終了時（平成14年度）までに約116億円を投じ、32地区の高潮対策及び海岸の環境整備を推進してきた。平成15年度からは５年を１期とする社会資本整備重点計画に基づき海岸の整備を推進し、令和６年度は２地区において高潮対策等を推進し、国民の生命・財産の防護が図られている。

水産基盤整備事業等の種類

水産基盤整備事業

●水産流通基盤整備事業
水産物の品質・衛生管理の向上、及び陸揚・集出荷機能の強化等を図り、安全で安心な水産物の安定供給を目指すために漁港漁場施設の一体的な整備を行う事業。

●水産物供給基盤機能保全事業
漁港・漁場施設の長寿命化や既存ストックの再活用等を図りつつ更新コストを平準化・縮減するため、施設の老朽化状況を調べる機能診断を実施し、その結果による機能保全計画の策定及び機能保全計画に基づく漁港・漁場施設の保全工事を行う事業。

●漁港施設機能強化事業
台風等による高潮や波高の増大に対して被害が発生している漁港施設、および地震・津波に対して十分な安全が確保されていない漁港施設について、必要最低限の機能強化、防護対策を行う事業。

●水産環境整備事業
水産資源の生産力の向上と豊かな生態系の維持・回復を図るために行う漁場等の整備や、効率的な漁業生産活動により漁業コストを削減し、漁家経営の安定を図るために浮魚礁の整備を行う事業。

●水産生産基盤整備事業
浅海域における漁場や藻場、養殖場等と密接に関連する漁港施設の一体的な整備を行う事業。

●漁村整備事業
漁業を主な生業とする集落における雨水又は汚水の排水に必要な施設の整備や機能保全計画の策定及び機能保全計画に基づく保全工事を行う事業。

●漁港機能増進事業（非公共）
漁港のストック効果の最大化を図りつつ、漁村の活力を取り戻すため、漁港の利用者や生産者の就労環境の改善、漁港施設の有効活用等に資する施設整備を行う事業。

沖縄振興公共投資交付金

●地域水産物供給基盤整備事業
地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産機能の強化を図るため、第１種漁港又は、第２種漁港の整備を行う事業並びに共同漁業権の設定されている区域及びこれに隣接する水域における漁場の施設の整備を行う事業。

●漁業集落環境整備事業
漁業を主な生業とする集落における雨水又は汚水の排水に必要な施設の整備や機能保全計画の策定及び機能保全計画に基づく保全工事を行う事業。

●漁港漁村環境整備事業（漁村再生交付金）
事業主体が策定する漁村再生計画に基づき、地域の既存ストックの有効活用等を通じた漁港・漁場等の漁業生産基盤及び漁村の生活環境施設の総合的な整備を実施する事業。

●海岸保全施設整備事業
津波、高潮、波浪、その他海水又は地盤の変動による被害から海岸を防護し、国土の保全、背後地の人命財産を保護するため、護岸、堤防等の海岸保全施設を整備する事業。

①方言名 ②食べ方 ③コメント

クロマグロ
①うししび ②刺身
③5月～6月に水揚げが多く
脂乗りも良い

メバチ
①ばち
②刺身
③クロマグロに次ぐ高級マグロ

キハダ
①しび、ちんばにー
②刺身
③県内で最も好まれているマグロ

ビンナガ
①びんちょー、とんぼ ②刺身
③県内で最も水揚げの多い、
お手頃価格のマグロ

カツオ
①あやがちゅー
②刺身(タタキ)
③日本一早い初ガツオが味わえる

クロカジキ
①あちぬいゆ
②刺身
③マグロと並ぶ刺身の定番魚

メカジキ
①ひらくちゃー
②照り焼き、刺身
③脂乗り抜群

シイラ
①まんびき
②フライ、刺身、ソテー
③新鮮なものは刺身が美味

ナンヨウブダイ
①いらぶちゃー
②刺身、酢味噌あえ
③色彩は派手だが、きれいな白身魚

タカサゴ
①ぐるくん
②唐揚げ、刺身
③沖縄の県魚、唐揚げの代表魚

ハマフエフキ
①たまん
②刺身、魚汁
③糸満市、石垣市の市魚

イソフエフキ
①くちなじ
②魚汁、唐揚げ
③たまん同様どんな料理にも合う

ロウニンアジ
①がーら
②刺身、煮付け
③釣り人に人気で、味も良い

メアジ
①がちゅん
②刺身、塩焼き
③沖縄のアジ、目が大きいのが特徴

アイゴ
①まーえー
②マース煮、煮付け
③身離れがよく食べやすい

ソデイカ
①せーいか
②刺身
③20kgにも達する大型イカ

トビイカ
①ひんがーいか
②煮付け、刺身、干物
③夏から秋に漁獲される

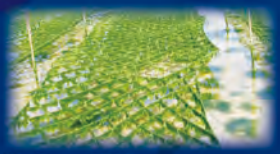
コブシメ
①くぶしみ ②刺身、燻製
③沖縄独特の大型甲イカ

スジアラ
①あかじん ②刺身、魚汁
③珊瑚礁域に生息する高級魚

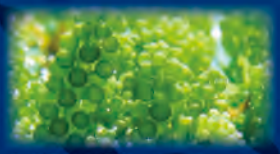
シロクラベラ
①まくぶ ②刺身
③甘みのある上品な白身の高級魚

おきなわのさかな

オキナワモズク
①ずぬい ②酢の物、みそ汁
③全国シェア90%以上、生モズクの食材としての魅力が拡大中



ヒトエグサ
①あーさ ②すまし汁、天ぷら
③磯の香りが抜群



クビレズタ
①海ぶどう、んきゃふ ②サラダ
③プチプチした食感が人気

ヒジキ
①ひじき ②炒め物、佃煮
③与那原、具志川海岸だけに生育する

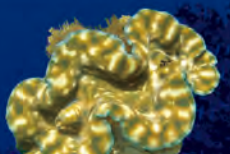
スク(アイゴ類稚魚)
①ー ②塩辛
③沖縄独特の塩辛として有名

ハマダイ
①あかまち ②刺身、煮付け
③深海に生息する高級魚

アオダイ
①しちゅーまち ②刺身、魚汁
③体が青くて目がクリッとしてかわいい

ハナフエダイ
①ふかやーびたろー ②バター焼き、魚汁
③マチ類と混じって漁獲される万能魚

ヒメジャコ
①あじけー(沖縄本島)、ぎーら(八重山)
②刺身 ③独特の風味が絶品

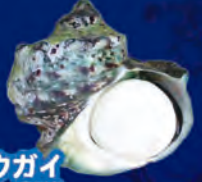


ヒレジャコ
①あじけー(沖縄本島)、うるぎーら(八重山)
②刺身 ③30cm以上になる大型のシャコガイ

ネズミフグ
①あばさー ②魚汁
③アバサー汁が有名、肝の旨みがポイント

ヤイトハタ
①みーばい ②魚汁、煮付け、鍋物、刺身
③和洋中どんな料理にも適する

クルマエビ
①ー ②刺身、天ぷら
③養殖生産量日本一



ヤコウガイ
①やくげー ②刺身
③貝殻は螺鈿細工に用いられる

チョウセンサザエ
①さざえ ②壺焼き
③沖縄のサザエは棘がない

テングハギ
①ちぬまん ②刺身、煮付け
③テングのように前頭部が発達した突起が特徴

アカマンボウ
①まんだい ②ソテー、刺身
③マグロ延縄で混獲され、お手頃価格の万能魚

シラヒゲウニ
①がしちゃー ②にぎり、ウニ丼
③とろける旨さが自慢

サラサバテイ
①たかせがい ②バター炒め、刺身
③貝殻は貝ボタンに利用される

マガキガイ
①ていらじゃー、こま貝
②刺身、和え物
③イノーに広く生息する巻き貝

沖縄県農林水産部水産課提供